

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(Q-AOS)シンポジウム

地域研究の可能性と課題

Potentials and Challenges of Area Studies —Lessons from the Past and Messages for the Future —

これまでの教訓とこれから一

会場/九州大学椎木講堂

要事前申し込み

以下の申し込みフォームより11月7日(火)正午までにお申し込み下さい。 ※同時通訳機器を利用希望の場合は10月31日(火)正午までにお申し込み下さい。 事前登録フォーム https://q-aos.kyushu-u.ac.jp/events/events-qaos/4548/



PROGRAM

▼13:00~13:20

総合司会挨拶

鬼丸 武士 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 セキュリティー・防災クラスター長

開会挨拶/Q-AOS紹介

原田明 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 副機構長

▼13:20~14:00

招待講演1.「Advancing Southeast Asian Studies」 Khoo Boo Teik 政策研究大学院大学 名誉教授

- **▼**14:00~14:40
- 招待講演2.「Area Studies from a Philippine Perspective」

Filomeno Jr. V. Aguilar アテネオ・デ・マニラ大学 教授

▼14:40~15:00 休憩 **▼**15:00~15:40

招待講演3.「地域研究におけるclients/audienceについて」

白石 隆 熊本県立大学 理事長

▼15:40~16:20

招待講演4.「地域住民と研究者コミュニティをつなぐ」

湯本 貴和 きょうと生物多様性センター センター長

- ▼16:20~16:30 休憩
- ▼16:30~17:25 総合討論
- ▼17:25~17:30 閉会挨拶

荒谷 邦雄 九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構 生存基盤環境クラスター長



Khoo Boo Teik 政策研究大学院大学名誉教授



Filomeno Jr. V. Aguilar アテネオ・デ・マニラ大学教授



白石隆



湯本 貴和 きょうと生物多様性センター センター長